

天草市議会新体制の始動

令和2年第4回定例会が6月9日から26日までの日程で開催され、正副議長と各委員会の編成、正副委員長が決まりました。

正副議長就任あいさつ

議員全員で
取り組む議会に！

副議長 若山敬介

このたびの6月定例会におきまして副議長に就任いたしました。市議会の役割は、市民の声を市政に反映させることです。しかし、議会の役割が見えにくいとの声を多く耳にします。議会改革も少しずつ進んできておりますが、市民に十分理解してもらうまでには至っていないのだと思います。市民との対話の機会を増やし、双方向の意見をぶつけ合うことも重要ではないでしょうか。副議長は、議長のサポート役ではありません。議会の活性化を図り、提案し続ける姿勢を維持してこそ、真の役目を果たせるものと信じています。先進的な市議会では、市民の生活向上を目標として議会自らが条例をつくり、上程する活気あるところもあります。議員どうしが深く勉強して、天草ならではの条例をつくれるように、傾聴の意義を基本に、議員全員で取り組む議会を目指したいと思います。今後とも、市民の皆様からのご意見・ご要望もお待ちしております。新型コロナウイルス感染症に負けないよう、共に頑張りましょう。



若者が政治に参画
できる環境づくりを！

議長 浜崎昭臣

このたびの6月定例会におきまして、天草市議会第8代議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、責任の重大さにとりまきと身を引き締めるところでございます。議長の責務は、議員各位とともに市政の一翼を担い、市民に信頼され、支持される開かれた議会運営に尽力することだと考えております。そのためには、議会改革は必要であり、さらなる若い力が必要です。わが天草市は熊本県下で一番広い面積ながら、県市町村民経済計算によりますと所得は県下14市で最低ラインに位置しております。この状況を打破するためにも、20代・30代の使命感に燃えた元気な若者が女性を含め立候補しやすいような環境づくり、条件を完備しなければなりません。次世代を担う若者が政治に参画できる機会を増やすための議論を、おおいに活発化していく所存でございます。市民の皆様におかれましても、今後ともご理解とご支持ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

建設経済委員会 (7人)

- 所管
- 経済部 (産業政策・農業振興・農林整備・水産振興など)
 - 観光文化部 (観光振興・文化振興など)
 - 建設部 (建設・土木・都市計画・建築など)
 - 農業委員会



総務政策委員会 (7人)

- 所管
- 総務部 (総務・防災危機管理・契約など)
 - 総合政策部 (政策企画・財政など)
 - 地域振興部 (地域政策・まちづくり支援など)
 - 会計課、監査委員、選挙管理委員会



教育厚生委員会 (6人)

- 所管
- 健康福祉部 (健康福祉政策・子育て支援・高齢者支援など)
 - 病院事業部 (市民病院など)
 - 教育委員会 (学校教育・生涯学習など)
 - 福祉事務所



市民生活委員会 (6人)

- 所管
- 市民生活部 (環境・税金・国保年金など)
 - 水道局 (水道・下水道など)



予算決算委員会 (25人)

予算と決算を連動させて継続的な視点で審査を行えるよう平成28年第1回定例会で設置されたもので、議長を除く議員(25人)で構成されています。

委員長 濱洲 大心
副委員長 五通 俊作

議会改革調査特別委員会 (9人)

市議会のあり方など議会改革に関する調査研究を行います。これまでに、議会基本条例の制定に向けた審議やペーパーレス化のためのタブレットを導入、予算決算委員会の設置など、議会改革に関する取り組みを行ってきました。

委員長 門口 徹
副委員長 浜崎 義昭
委員 勝木 幸生
委員 濱洲 大心
委員 鶴戸 継啓
委員 下田昇一郎
委員 柴田 誠
委員 五通 俊作
委員 五嶋 善彦

議会運営委員会 (9人)

2人以上の所属議員を有する各会派から推薦された委員で構成され、議会の運営に関する事、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事、議長の諮問に関する事について調査を行います。

委員長 勝木 幸生
副委員長 蓮池 良正
委員 大塚 基生
委員 平山 泰司
委員 赤木 武男
委員 中村三千人
委員 中尾 友二
委員 益田 政昭
委員 前田 正之